

第3回エコツアー

三田の自然と歴史ロマンに誘われて

白洲次郎と川本幸民を訪ねる

開催日 令和3年 7月25日(日)(小雨決行)

集合時間 午前10時

集合場所 JR三田駅西口「三田市観光案内所前」

解散場所 JR三田駅西口 解散時間 午後3時

参加人数 20名(先着順)

参加費 500円(当日払・資料・保険料)



コース JR三田駅⇒旧九鬼家住宅資料館⇒三田ふるさと学習館
⇒三田御池(野鳥観察)⇒三田城跡⇒三田天満神社⇒
天神公園(昼食)⇒心月院⇒白洲退蔵出生地⇒
三田英蘭塾跡⇒川本幸民出生地⇒妙三寺⇒JR三田駅

注意事項 弁当、飲み物持参 マスク着用

申込締切 令和3年7月18日(日)

申込先 阪神北地域ビジョン委員会

自然の学びグループ 仲井

TEL: 072-747-8139

携帯: 090-1486-9649

E-mail: soleamaki@f.zaq.jp



阪神北地域

ビジョン
委員会

主催 兵庫県阪神北地域ビジョン委員会 自然の学びグループ
後援 兵庫県阪神北県民局

白洲次郎のルーツと川本幸民を訪ねて 三田まち歩きコース

白洲次郎・正子

吉田茂首相の懐刀であり、日本一カッコいい男と称される白洲次郎と随筆家の妻・正子のお墓が心月院にあります。白洲次郎のプリンシプルを貫いた生き様、正子の美意識には、多くのファンがおり、心月院を訪れる人々が絶えません。

川本幸民

三田藩医川本周安の三男・川本幸民は、江戸で蘭学や医学を学びました。洋書を翻訳し、「化学」という言葉を使用しました。日本人で初めて、ビールの醸造やマツチの製造、写真撮影に成功しました。三田では、英蘭塾を開き、近代化を担った多くの人材を輩出しました。

川本幸民出生地

三田藩の足軽町（現・三田町）に生まれました。出生跡地には当時を偲ぶものは残っていませんが、三田小学校前に顕彰碑が建てられ、その功績を称えています。

白洲退蔵出生地

白洲次郎の祖父、退蔵は藩校造士館の教授を務めていました。優れた先見性で幕末の三田藩を支え、後に銀行頭取や岐阜県大書記官などを歴任しました。

心月院・白洲家墓所



川本幸民顕彰碑・三田城跡



旧九鬼家住宅資料館

明治初期に建てられた兵庫県指定文化財。全国でも数少ない洋風と和風混在の擬洋風建築。代々家老職を務めた九鬼家の当主隆範が設計を行い、鉄道の図面などの貴重な資料もあります。

